

中学校の数学科の先生方へ



今年の高校入試を分析したら、こんなことがわかりました！

合格者の数学の平均点は、42.3点
式の計算や平方根の計算、二次方程式の問題の正答率が高い



正答率の低かった問題を見てみましょう！

< 確率・一次方程式 > では...

さいころを3回振る場合について、条件にあう場合の数を求める問題が、17.8%
条件にあう場合の数を過不足なく数え上げる力が不足
相似比を用いておうぎ形の弧の長さを求める問題、一次方程式の文章題について、
求め方の誤りに気づき、正しい解答を完成させる問題が、ともに14.7%
事象を数理的に考察し、表現する力が不足

- ・ 確率は、起こりうる場合を過不足なく正確に数え上げる指導を充実させましょう！
- ・ 方程式の活用は、思考の過程や判断の根拠を明らかにし、筋道を立てて説明したり、数学的に表現したりする活動を充実させるとともに、生徒同士でそれぞれの考えを伝え合う機会も設けましょう！

< 関数 > では...

座標平面上にある図形の面積から、動く点の座標を見つけ、条件にあう直線の方程式を求める問題が、0.3%
「関数」「図形」の領域で習得した知識や技能を活用する力が不足

関数と図形の性質を関連付けて考察させる指導を充実させましょう！

< 平面図形・空間図形 > では...

面積比を求める問題が、1.1%、図形の面積を求める問題が、2.7%
相似比な図形の面積比や図形の性質を利用し、面積を求める力が不足
条件にあう立体の高さや体積を求める問題が、0.0%
立体を多角的に観察する力が不足

- ・ 平面図形では、円周角の定理、図形の合同や相似、三平方の定理などを用いて、数理的に考察し、表現させる指導を充実させましょう！
- ・ 空間図形では、見取図・展開図・投影図などを用いて、図形を多角的に考察させる指導を充実させましょう！



日々の授業が変われば、生徒の学力は身に付きます！

くわしい分析は、学力検査問題と報告書を見てくださいね！